

1 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

日本は海に囲まれた列島から成り立っており、周辺から孤立した地域となっています。日本の歴史を振り返ると、多くの独自性を持った政治や社会の仕組み、文化などが作られてきましたが、その一方で日本の歴史はいろいろと外からの影響も受けてきました。したがって日本列島を囲む海は、外の世界からたくさんの情報や文化を取り入れるための重要なルートであったともいえます。

日本列島に人々が住み着いたのは、今から10万年以上前ではないかと言われていますが、4～3万年前には確実に人が暮らしていたことがわかっています。そのころは氷河時代と呼ばれて、大陸と日本列島は陸続きだったために、(ア)人々はゾウやシカなどを追って移り住んできたと考えられています。

1万2千年くらい前に地球の気候が暖かくなると、日本列島は大陸から切り離されて、縄文時代と言われる時代が続きました。紀元前4～3世紀頃になると、大陸では人々の移動がさかんになるにつれて周辺地域との交流が活発化し、海を越えて多くの人々が日本列島に渡ってきて、水稲耕作をはじめとする①さまざまな技術や道具をもたらしました。こうして日本の歴史上では、人々の暮らしが大きく変わった弥生時代となりました。人々は大陸から伝来した品々をまねて自分たちでも積極的に作りしました。3世紀に(1)の女王卑弥呼が中国の魏に使者を送り、国王の地位を認めもらったとき、礼として国内産の品々を贈ったということが『魏志』倭人伝には書かれています。

大和政権が国々をまとめて、巨大な前方後円墳が造られた4世紀には、②大陸からもたらされた知識や文字を読み書きする技術は、国を治めるうえでとても大切なものでした。大和政権は、こうした知識・技術を持った(2)を積極的に登用しました。

6世紀の末から7世紀のはじめに、中国に隋、ついで( A )などの強力な国が誕生すると、日本は使者や留学生を送り、中国の政治の仕組みや文化などを取り入れた新しい国づくりをめざしました。8世紀のはじめには天皇中心の政治の仕組みが整えられて、これにより全国は支配されていきました。中国にならって建設した平城京は政治や文化の中心として栄え、各地からたくさんの物が税として運ばれてきました。大陸から伝来した技術を各地に広めて作らせた布なども(イ)地方の特産物として納められました。この時代に建てられた東大寺の正倉院には(3)天皇が使った品物などが集められています。その中には今のインドやイラン方面からもたらされた品々のほか、国内で作られた衣服や道具なども残されています。奈良時代は国際色豊かな文化が開花しただけでなく、大陸文化が日本に根付いていった時代でもありました。

10世紀には、(ウ)藤原氏が政治の実権をにぎって強い力を持つようになりました。

中国への使者を送らなくなったこともあって、日本風の文化が栄え、平安京では藤原氏をはじめとする貴族たちが、寝殿造の館で色とりどりの着物を着て豪華な暮らしをしていました。やがて地方で武士の反乱が起こると藤原氏の力もおとろえ、武士が政治をする時代となり、周辺諸国との交流は活発化していきました。平清盛は( B )との貿易のために現在の神戸港となる港を整備しました。平氏を倒して源頼朝が開いた鎌倉幕府も貿易に関心を持ち、そのうち室町幕府はより積極的に( C )との貿易を行いました。この時期の中国からの代表的な輸入品としては生糸や絹織物があります。鎌倉時代や室町時代には商業が発達し、高級な生糸などを求める豊かな人が増えました。そして、そのための生糸を輸入品で補ったのです。輸入生糸を用いて、京都などで高級な絹織物が作られるようになり、生糸と絹織物の消費拡大がそれ以後の日本の歴史にいろいろな影響を及ぼしました。

16世紀のなかごろ、日本に鉄砲を伝えた(4)人は、鉄砲・火薬などとともに、中国産生糸や東南アジア産香辛料などを運んで多くの利益を上げました。日本の商人もこの貿易に積極的に加わったため、桃山文化はアジアやヨーロッパの影響を受けて栄えました。また鉄砲の伝来は、戦国時代の終わりを早める原因になり、大名の城郭建築にも大きな影響を与えました。

しかし、天下統一を果たした豊臣秀吉や江戸幕府を開いた徳川家康は、キリスト教徒の増加などに不安を感じて貿易の取り締りを強め、その後、3代将軍徳川家光は鎖国を完成させました。その後鎖国政策において、( D )やオランダの商人により輸入される品物の中で、生糸の占める割合がもっとも多くなりました。その生糸の支払いのために日本から大量の金・銀が外国に流出してしまったので、江戸幕府は生糸の国内生産を奨励して生糸の輸入を減らそうとしました。もともと生糸は高く売れたので、農民の中からも積極的に桑を栽培し、蚕を飼育して、生糸の製造や売買に取り組む人々があらわれました。その結果、生糸や絹織物の生産は各地で行われるようになり、江戸時代の後半には、生糸は輸入に頼らずに、多くは国産でまかなわれるようになりました。

1853年にアメリカ合衆国の使節ペリーが日本に來航して開国を求めると、幕府は鎖国政策をやめて、1858年に(5)条約に調印して翌年から貿易を開始しました。日本は、欧米の列強諸国から安くて質のよい綿織物をはじめとして毛織物・武器・軍艦などを輸入する一方で、茶や海産物のほか生糸を大量に輸出しました。長い間、中国からの輸入に頼ってきた生糸が、近代日本のもっとも重要な輸出品になったのです。一方で、輸出のために国内で不足した商品の価格が( I )、人々の生活が混乱しました。また、外国産の(エ)強い綿織物製品が輸入されたため国内産の綿織物製品が売れなくなり、農村では主食の米や輸出品として利益のある桑・繭の生産が増え

生糸の原料(桑・繭)

たり広まったりしました。開国後の貿易は伝統的な日本社会に大きな変化をもたらしました。さらにこの貿易では、不平等条約の影響によって日本側は莫大な貿易赤字をかかえることになりました。

日本を欧米諸国のような近代国家にしようとした明治政府は、群馬県の( 6 )をはじめとする官営工場をつくり、(オ)貿易赤字を減らして近代化に必要な資金を得るために、生糸・絹織物と綿糸・綿織物に関わる産業を特に育成しました。その結果明治時代の終わりに、日本は生糸では世界一の輸出国になり、綿製品も輸出量が輸入量を上回るようになりました。それは不平等条約の改正、日清・日露戦争の勝利など、日本が近代化の目標を達成したのと同じ頃でした。

1920年代後半にアメリカをはじめとして各国が「世界恐慌」と呼ばれる深刻な不況におちいると、アメリカは日本からの生糸の輸入を減らしました。不況に加えて、輸出先を失った日本製の製品の価格は( II )、国内の経済は都市・農村ともますます悪化して、人々は(カ)政府への不満を強めました。さらに1930年代の前半には、イギリスが日本からの綿織物の輸入を制限したので、日本の経済は深刻な状態となり人々の暮らしは苦しくなっていました。軍部は、海外に積極的に勢力を拡大すれば不景気から抜け出せると主張しました。1931年に( 7 )を起こすと、一時的に景気が回復したために軍部は人々から支持されて、これらの動きに反対する人々を弾圧しながら政治の実権をにぎっていきました。そして日本は1937年に( 8 )を始めて、やがてそれに反対するアメリカ・イギリスなどとも戦争を始めました。その結果戦争は長期化して国民生活は以前にもまして苦しくなりました。敗戦後の状況を考えれば、この戦争が国民を経済的に豊かにするものではなかったということは間違いありません。また戦争に巻き込んだ近隣諸国にも、結果として多くの被害を与えることになりました。

戦後の日本は、アメリカなど連合国の方針とそれまでの歴史への反省から、民主主義を定着させて二度と戦争を起こさない仕組みを整えました。また、(キ)国際社会も、貿易や貧困をめぐる問題を解決するために、国どうしの対立がすぐに戦争につながるような仕組みや機関を作り、外国製品を締め出すことが戦争の原因となってしまったという過去の反省から、貿易に関するルールが重視されるようになりました。こうした国際関係の中で日本は先進国となりました。

現在では「世界の工場」と言われるほどに工業生産で目ざましい発展を遂げた中国をはじめとして新興国が台頭し、世界の工業や貿易は大きな変化を見せています。このような世界の変化は、国際機関の役割や日本と外国との関係にも大きな転換をせまっているようです。

問1 文章中の( 1 )～( 8 )に入る言葉を、それぞれ答えなさい。答えは( 4 )をのぞいてすべて漢字で書きなさい。

問2 波線部①・②について――。

①・②のそれぞれの時期に、中国からもたらされたものの組み合わせとして正しいものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. ① 機織り技術                      ② 青銅器(銅たくなど)  
 い. ① 鉄器(鉄かまなど)              ② 仏教  
 う. ① 曆                                  ② 紙の製造  
 え. ① 儒教                                  ② 活字印刷

問3 文章中の( A )～( D )にあてはまる中国の王朝の名前を、次のあ～えの中から一つずつ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 明                      い. 唐                      う. 宋                      え. 清

問4 下線部(ア)について――。

この頃の人々が、ゾウやシカなどの獲物をとるのに用いた矢じりやナイフの材料は何ですか。漢字で答えなさい。

問5 下線部(イ)について――。

奈良時代の税のなかで、地方の特産物を納めさせる税を何といいますか。漢字1字で答えなさい。

問6 下線部(ウ)について――。

この時期に藤原氏は天皇に代わって政治の権力をにぎりましたが、その地位の名称を、天皇が成人してからの場合と天皇が幼いときの場合とに分けて、それぞれ漢字2字で答えなさい。

問7 下線部(エ)について――。

市場において「強い綿織物製品」とは、どのような製品をいいますか。「～製品」につながる表現を、文章中から7字で抜き出して答えなさい。

問8 下線部(オ)について――。

生糸・絹織物と綿糸・綿織物に関係する産業を育成することが、なぜ貿易赤字を減らす産業政策になるのですか。問題文を参考にして、50字以内で説明しなさい(句読点を含みます)。

問9 下線部(カ)について――。

この時期の政府は、1920年代前半の政治・社会運動を通じて力を持つようになった政党から大きな影響を受けていました。この運動を何と呼びますか。「～運動」につながる言葉を漢字4字で答えなさい。

問10 下線部(キ)について――。

こうして作られた国際機関として適切でないものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| あ. 国際通貨基金 (IMF) | い. 国際貿易機関 (WTO)    |
| う. 国際労働機関 (ILO) | え. 国際復興開発銀行 (IBRD) |

問11 文章中の(Ⅰ)と(Ⅱ)に入る言葉の組み合わせとして正しいものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- |    |         |         |
|----|---------|---------|
| あ. | (Ⅰ) 上がり | (Ⅱ) 上がり |
| い. | (Ⅰ) 上がり | (Ⅱ) 下がり |
| う. | (Ⅰ) 下がり | (Ⅱ) 下がり |
| え. | (Ⅰ) 下がり | (Ⅱ) 上がり |

2 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

数年前から、「2007年問題」という言葉が新聞やテレビのニュースなどで話題として取り上げられるようになってきました。これは、第二次世界大戦が終わった(ア)1940年代後半のベビーブームの時期に生まれた人たちが、いわゆる「団塊の世代」と呼ばれる人たちが、会社などで定年をむかえる年齢となって大量に退職することとなり、さまざまな問題が発生するということから言われるようになった言葉です。この団塊の世代と呼ばれる人たちは、就職や大学への進学が高度経済成長期と重なっていた人たちでもありました。

1960年代を中心とした高度経済成長期は、さまざまな面で日本が大きく変化していった時期でした。たとえば、(イ)工業においては戦後の混乱期を脱して世界的な工業国となった時期であり、(ウ)エネルギーについても大きな転換が見られた時期でもありました。また、交通網の整備などによって商品の流通の仕組みも変化して(エ)スーパーマーケットなどの新たな業種も誕生し、国民の生活が変化していった時期でもありました。(オ)食料の自給率が年々低下するようになった一方、生活水準の向上とともに(カ)さまざまな電化製品が家庭で日常的に使われるようになったのもこの時期でした。農村から都市へ多くの人々が流入して、東京や大阪などの大都市では(キ)人口が増加するにつれて、住宅の不足などのさまざまな問題が発生することとなり、(ク)多摩市などには大規模な住宅地が開発されるようになりました。

問1 下線部(ア)について――。

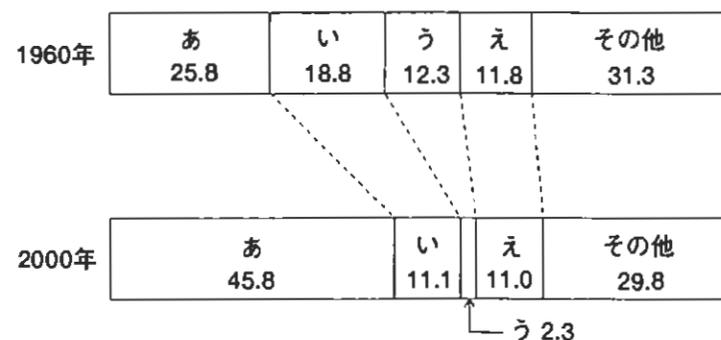
このブームは、日本では1940年代後半のほかに、もう一度ありました。この2回目のブームにもっとも近い年代を次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| あ. 1955年～1960年 | い. 1960年～1965年 |
| う. 1970年～1975年 | え. 1990年～1995年 |

問2 下線部(イ)について――。

【グラフ1】は、それぞれ1960年と2000年における日本の工業出荷額の割合を示したものです。グラフ中のあ～えは繊維工業・機械工業・化学工業・金属工業のいずれかを示しています。このうち、繊維工業を示しているものはどれですか。【グラフ1】のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

【グラフ1】日本の工業出荷額(%)



【資料】『日本国勢図会 2003/04年版』

問3 下線部(ウ)について――。

次のあ～えの説明文は、日本における石炭の利用について述べたものです。正しく説明しているもの一つを選び、その記号で答えなさい。

あ. 石炭の輸入は、1930年代にはアメリカ合衆国からがもっとも多かったが、現在では中国からの輸入が大半を占めている。

い. 1960年代までは、石炭が火力発電の燃料として多く利用されていたが、その後は石油や天然ガスが利用されて、石炭は発電用にはまったく使用されていない。

う. 石炭は日本各地で採掘されていたが、1970年代に北海道の夕張炭田が閉山したことによって、その後国内での石炭の産出は見られなくなった。

え. 現在でも石炭はさまざまな分野で利用され、その使用量は1960年と2000年とを比較するとむしろ2000年の方が多くなっている。

問4 下線部(エ)について――。

次のあ～えの説明文は日本の商業について述べたものです。正しく説明しているもの一つを選び、その記号で答えなさい。

あ. コンビニエンスストアは、第二次世界大戦以前から東京などの都市部には見られたが、日本各地に普及するようになったのは高度経済成長期以降のことである。

い. 多数の小売店によって構成される商店街は、かつて鉄道の駅周辺などに多く見られたが、近年は店を継ぐ人が減少したり、同じ品物を売る店が周辺に進出したことによって衰退していく傾向にある。

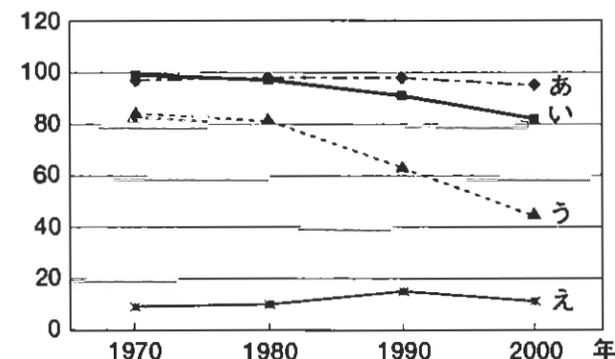
う. 百貨店(デパート)はさまざまな商品を取りそろえていることが特徴である。多様化した日本人の生活にうまくあわせた販売方法を取り入れたため、1990年代以降は販売額と店舗数が年々増加を続けている。

え. 近年、郊外に多く見られるようになった大型ショッピングセンターは、住宅地から離れているために電車での来店を前提としている。そのために大部分の店は駅から歩いていけるとところに建設されている。

問5 下線部(オ)について――。

(1) 【グラフ2】は、小麦・果実・野菜・鶏卵の4品目について、自給率の推移を示したものです。このうち、鶏卵を示すものを【グラフ2】のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

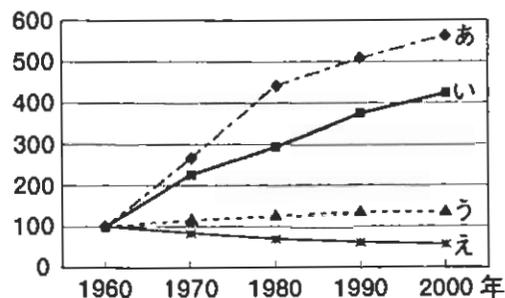
【グラフ2】自給率の推移(%)



【資料】『日本国勢図会 2006/07年版』

(2) [グラフ3] は、米・牛乳と乳製品・肉類・魚介類を、国民1人1日あたりに食料として供給できる量の推移を示したものです。なお、数値は1960年に供給できたそれぞれの量を100として表したものです。また、[表1]は、2000年における、上記4品目の国民1人1日あたりに食料として供給できた量を表したものです。肉類を示すものを[グラフ3]および[表1]のあ～えの中（[グラフ3]と[表1]のあ～えは同じ品目を示しています）から一つ選び、その記号で答えなさい。

[グラフ3] 食料供給量の推移



[表1] 食料供給量(2000年)

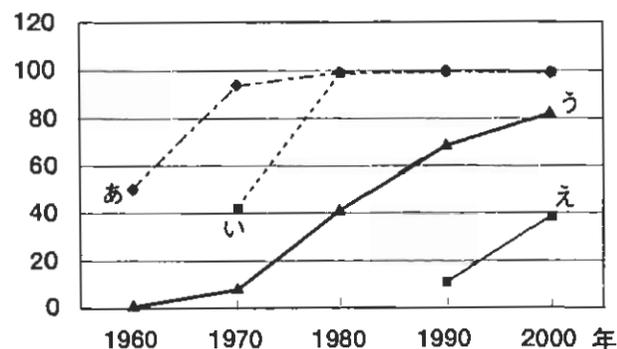
あ	78.8 g
い	258.2 g
う	101.8 g
え	177.0 g

[資料] [グラフ3]・[表1]とも【日本国勢図会(2006/07年版)】

問6 下線部(カ)について――。

[グラフ4] は、日本におけるカラーテレビ・電気洗濯機・ルームエアコン・パソコンの普及率を示したものです。このうち、電気洗濯機を示すものを[グラフ4]のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

[グラフ4] 家庭用電気機器普及率(保有世帯の割合)の推移(%)



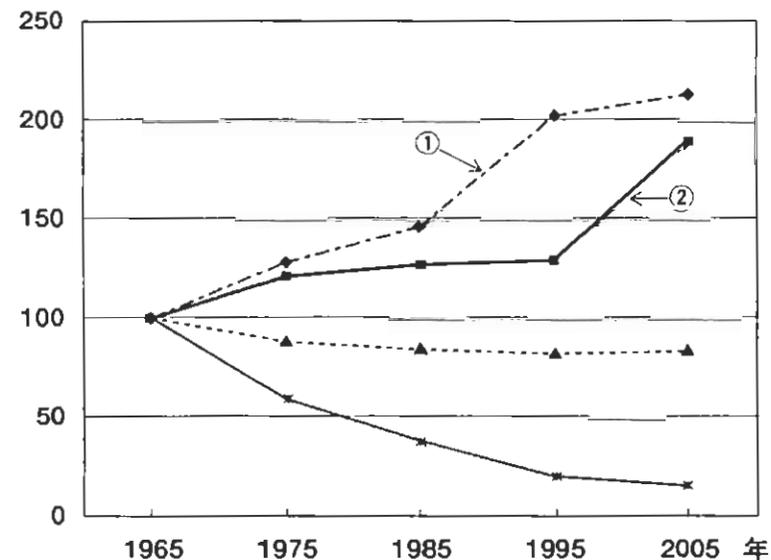
[資料]「消費動向調査(旧経済企画庁)」・【日本国勢図会(各年版)】

問7 下線部(キ)について――。

[グラフ5] は、夕張市・仙台市・静岡市・大阪市の人口推移について1965年の人口を100として表したものです。[グラフ5]の中の①と②の矢印で示した部分の変化には共通の理由があります。その理由として正しく説明しているものを、次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 新たに鉄道が敷かれて、その沿線に大規模な住宅地が開発されたため。
- い. 他の市や町との合併が行われたため。
- う. 大手企業の本社が多数移転したことにより、その会社の従業員が移り住んだため。
- え. 鉱山の閉山にともなって、その跡地に大規模な住宅が建設されたため。

[グラフ5] 夕張市・仙台市・静岡市・大阪市の人口推移

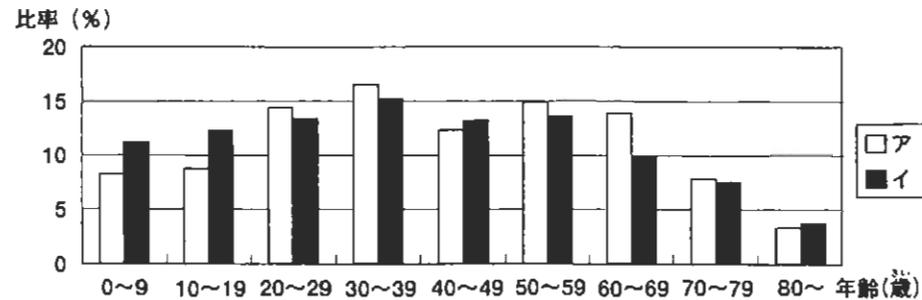


[資料]【日本国勢図会(各年版)】

問8 下線部(ク)について――。

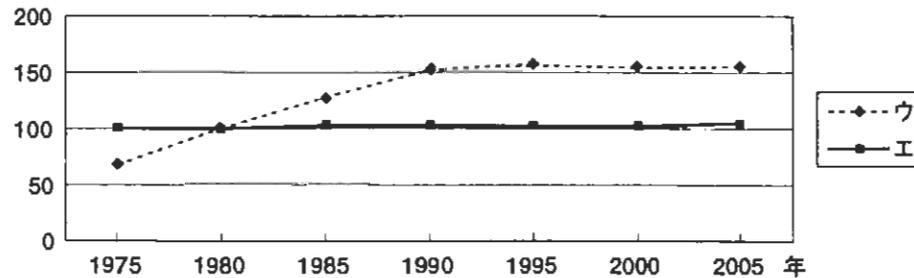
多摩市と那覇市とについて、[グラフ6]は年齢別の人口構成を、[グラフ7]は1980年の人口を100として1975年以降の人口の推移を表したものです。[グラフ6]の ア か イ のいずれかと、[グラフ7]の ウ か エ のいずれかは、多摩市の人口構成と人口推移を表しています。

[グラフ6] 多摩市・那覇市の年齢別人口構成 (2005年)



[資料] 多摩市および那覇市のホームページ

[グラフ7] 多摩市・那覇市の人口推移



[資料] 「日本国勢図会 (各年版)」

多摩市の人口構成と人口推移の組み合わせとして正しいものを、次の あ ~ え の中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. アとウ      い. イとウ      う. アとエ      え. イとエ

■ 社会問題

問9 日本は、今後さらに高齢社会になると予想されています。次の あ ~ え の説明文のうち、今後10年間の日本の社会で予想される内容として適切でないもの一つを選び、その記号で答えなさい。

- あ. 年金を安定して支給するための財源を確保するため、消費税の税率を上げるなどの対策が検討される。
- い. 高齢者1人に対する生産年齢人口(満15歳から64歳の人口)は、現在よりもさらに減少すると考えられる。
- う. 全世帯に対する核家族世帯の割合が減少し、高齢者が自分の子ども夫婦や孫と同居する世帯の割合が増加すると考えられる。
- え. 高齢者が、これまでの人生や職業生活で身につけた経験や技術を生かせる職業にできる限り就けるよう、さまざまな対策が推し進められる。

3 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

「とにかく、不正というものは、不正を行う者には、どんなにしてもまさに(注1)害悪であり、(注2)醜悪であるということになるのではないか」——この言葉は古代ギリシア、アテネのソクラテスという人が残したものです。ソクラテスは誰もが認めなければならない正しさがあると主張して、正しさとは何かということを一所懸命に考えた人でした。ソクラテスのまわりには、正しさの基準はひとりひとりみな違うのだから、何が正しいかということについて考えても仕方ない、と主張する人たちもいました。そういう人たちの中には、たとえ約束や規則を破っても自分の意見さえ正しいものと認められればそれでよいと考える人もいました。しかし、不正、つまり正しくないことはどのような理由があろうと正しくない、とソクラテスは言い続けたのです。ソクラテス自身は、彼をよく思わない人たちからアテネの神々を敬わなかったという罪で裁判にかけられ、最後には死刑判決を受けました。しかし、彼の友達の中にはソクラテスの無実を信じる人たちがおり、牢屋に入れられているソクラテスを逃がそうと考えました。この文章の最初にある言葉は、ソクラテスとその友達の一人に向かって言った言葉の一つで、いかなる理由があろうとも牢屋から逃げ出すのは正しくないということを行い表した言葉なのです。

さて、古代ギリシアと同じように、現代の社会にも正しいことと正しくないことがあります。たとえば、(ア)選挙の際に立候補者が有権者にお金を配り、自分への投票を呼びかけることは正しくないことです。また、電車内で携帯電話をかけて大きな声で話すことも他人に迷惑をかけることとなります。では、正しさとはどのようにして決められているのでしょうか。

正しさを決める基準の一つに法律があります。国や時代によって違いますが、法律は社会的な正しさの基準を定める役割を果たしてきました。私たちが暮らす日本の社会にもたくさんの法律があり、その頂点に位置しているのが(イ)日本国憲法です。しかし、日本国憲法には具体的な問題についての考え方が書かれているわけではありません。その他の法律が憲法に示された考え方から外れないように、強制的な力もともないながら、その対処の方法を示しているのです。このような力によって、法律は社会に対して何が正しく、何が正しくないかを示しています。毎年たくさんの(ウ)法律が公布されており、私たちは、公布されたことも知らなかったような法律と、思わぬところで接することがあります。つまり、私たちは常に法律の持つ力と向かい合っていることにもなるのです。そのため、(エ)法律について正しい知識を身につけることは、主権者である私たちにとって重要な課題だと言えます。また、(オ)法律がどのようにして定められているかということについても、私たちは無関心ではいられないは

ずです。

もっとも、正しさの基準となるのは法律だけではないということは知っておく必要があります。私たちの毎日の生活がすべて法律で決められているわけではありません。したがって、正しいことを行う際には法律に頼るだけではなく、私たちひとりひとりが道徳やマナーをきちんと意識しながら生活することが求められるのです。(カ)その社会の道徳やマナーのあり方が、新しい法律を定める際に大きな影響を与えているということも無視できません。私たちは法律に関心を持つことも必要ですが、同時に自らの行動をかえりみる態度も求められます。単に法律で決められているから正しいことをしなければいけないということではなく、(キ)もし法律で決められていないような新しい問題に出会った場合でも、私たちひとりひとりが正しさとは何かを考えて正しい行動をとらなければなりません。

ちなみに、ソクラテスは、最後まで自分の死刑判決に対して疑問をもっていたと言われています。しかし、現代の社会では、もし裁判の結果が正しくないと思う場合には、その結果について再度裁判を受けることもできます。私たちの社会はソクラテスが生きていた社会とは異なりますが、(ク)正しい行動とは何かを考える際に、ソクラテスの考え方は一つのヒントを与えてくれているのではないのでしょうか。

(注1) 害悪 — そのものために害となる、悪いこと。

(注2) 醜悪 — 行いなどが醜く、不快なこと。

問1 下線部(ア)について——。

選挙の方法も法律によって決められています。さまざまな選挙の方法について述べたものとして適切でないものを次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

あ. 参議院議員選挙は、6年に一度行われる。

い. 地方自治体の長や議員の任期は、原則として4年である。

う. 選挙当日に投票できない理由がある場合は、投票日の前に投票することができる。

え. 視覚に障害のある人が投票する場合は、点字で投票することができる。

問2 下線部(イ)について――。

(1) 日本国憲法では国民の様々な権利を定めていますが、憲法で明確に示されていない権利を次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 子どもが小学校に通って授業を受ける。
- い. 大学生が自分の興味を持った分野を勉強する。
- う. 市民団体が県の財政状況について問い合わせる。
- え. 国民が日常生活の評判に関係なく正当な判決を受ける。

(2) 日本国憲法の改正について述べた文章として適切なものを次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 憲法改正を発議する権利は、内閣総理大臣がもっている。
- い. 憲法改正の発議には、衆参両院それぞれにおいて総議員の過半数の賛成を必要とする。
- う. 憲法を改正するための国民投票の結果は、天皇が承認しなければ有効とならない。
- え. 憲法を改正するための国民投票の方法は、特別な法律により定められる。

問3 下線部(ウ)について――。

法律を公布するのは誰ですか。漢字2字で答えなさい。

問4 下線部(エ)について――。

2009年5月までに裁判員制度が始まります。この制度について述べたものとして適切でないものを次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 裁判員は20歳以上の国民から選ばれる。
- い. 裁判員の意見は参考意見であり、裁判官の意見が優先される。
- う. 裁判員が参加するのは重大事件など一部の裁判に限られている。
- え. 裁判員は裁判の証人や被告人に質問をすることができる。

問5 下線部(オ)について――。

法律を定めるための方法について正しく述べたものを次のあ～えの中から一つ選び、その記号で答えなさい。

- あ. 法律案は内閣が提出するか、国会議員が提出するかのいずれかである。
- い. 法律案はまず衆議院で審議され、その後参議院で審議されることになっている。
- う. 衆議院と参議院の議決が異なる時、すべての場合、衆議院の議決が優先される。
- え. 法律案は慎重に審議され、最後は全員一致によって決定することになっている。

問6 下線部(カ)について――。

人々が法律や道徳を守る気持ちを失いはじめると法律がより厳しくなるということがあります。例えば、2006年8月に起きた自動車事故がきっかけとなって、道路交通法という法律が厳しくなりました。具体的にどのような運転について厳しく罰せられるようになりましたか。「～運転」につながる言葉を漢字2字で答えなさい。

問7 下線部(キ)について――。

新しい道具や新しい社会の状況が出現すると、法律で対応することが難しい場合も出てきます。インターネットを利用する場合、正しくないと考えられる行いにはどのようなものがありますか。20字以内(句読点も含みます)で答えなさい(ただし、現在の法律で正しくないとされている行いでもかまいません)。

問8 下線部(ク)について――。

法律や道徳について考える場合、ソクラテスの考え方が私たちに与えてくれているヒントとは何ですか。文章中から25字で抜き出して答えなさい。

**問9** 社会における様々なことがらが正しいかどうかを判断する機関として裁判所があります。次の文章はその役割について述べたものですが、( A )に入れるのに適切な言葉を文章中から16字で抜き出して答えなさい。

裁判所は、単に法に違反した者を処罰したり、国民の人権を守るための裁判を行ったりするだけでなく、個々の法律が( A )ようになっているかどうかを判断する役割も持っています。

(以下余白)

# 社会解答用紙

問 1	1	2	3		
	4	5	6		
	7	8			
問 2					
問 3	A	B	C	D	問 4
問 5		問 6	成人		幼時
問 7					製 品
問 8					
問 9				運 動	
問 10		問 11			

問 1		問 2		問 3		問 4	
問 5	(1)	(2)		問 6		問 7	
問 8		問 9					

問 1		問 2	(1)	(2)	問 3	
問 4		問 5		問 6		運 転
問 7						
問 8						
問 9						

受験番号		氏名	
------	--	----	--

得点	
----	--